

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル・米国双方の金融政策への思惑から上下に振らされる不安定な展開でした。朝方は前日までのドル売り地合いのなか、公表されたCOPOM議事録でタカ派スタンスが維持されたことから対レアルでドルが売られて始まりましたが、米新規失業保険申請件数が市場予想を下回ったことからドルは反転上昇、3.04台での取引となりました。その後、明日に控えた米雇用統計を前に米国・ブラジル双方の利上げへの思惑が交錯したため、3.02台から3.05台で不安定な値動きとなり、結局3.02台で引けています。

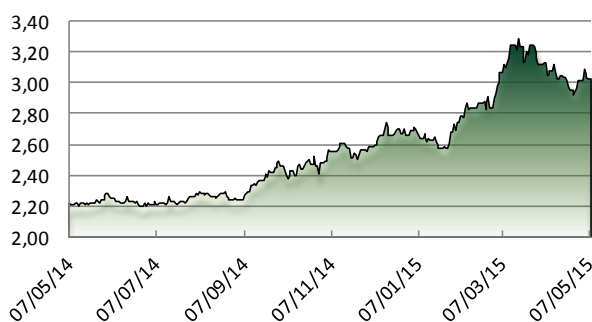
昨日公表された金融政策委員会(COPOM)議事録において、COPOMは基本的なタカ派スタンスを維持しました。昨年の大統領選直後に利上げを再開してから5会合連続で計225bps政策金利(SELIC)を引き上げていますが、2016年にインフレ目標中央値の4.5%へインフレを引き下げるには未だ不十分であるとしています。これは、統制価格(燃料・電気料金等)引き上げからの二次的影響が未だ残ること、インフレ期待が引き上げられていること等により2016年においても中銀のインフレ予想が目標中央値の4.5%を上回っていることから窺うことができます。COPOMが今後の金融政策を経済指標次第との姿勢には変えていないため、次回会合(6月2、3日)においても利上げ継続の可能性が濃厚となっています。

## マーケットデータ

Indicator	Unit	5月6日	5月7日	前日比	4月7日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	39,37	39,57	+0,20	38,41	+1,16
USD / BRL Spot	BRL	3,0347	3,0258	-0,0089	3,1298	-0,1040
USD / JPY Spot	JPY	119,46	119,74	+0,28	120,28	-0,54
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	57.103	56.921	-182	53.729	+3.192
CDS Brazil 5yrs (クレディットデフォルトスワップ)	bps	234,0	235,4	+1,4	256,4	-21,0
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,94	12,89	-0,05	12,76	+0,13
DI Future Jul16 (金利先物)	%	13,70	13,81	+0,11	13,30	+0,51
3 Months US Dollar Libor	%	0,276	0,276	+0,000	0,274	+0,002
CRB Index (国際商品指数)	Index	230,3	226,8	-3,5	221,8	+5,0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

